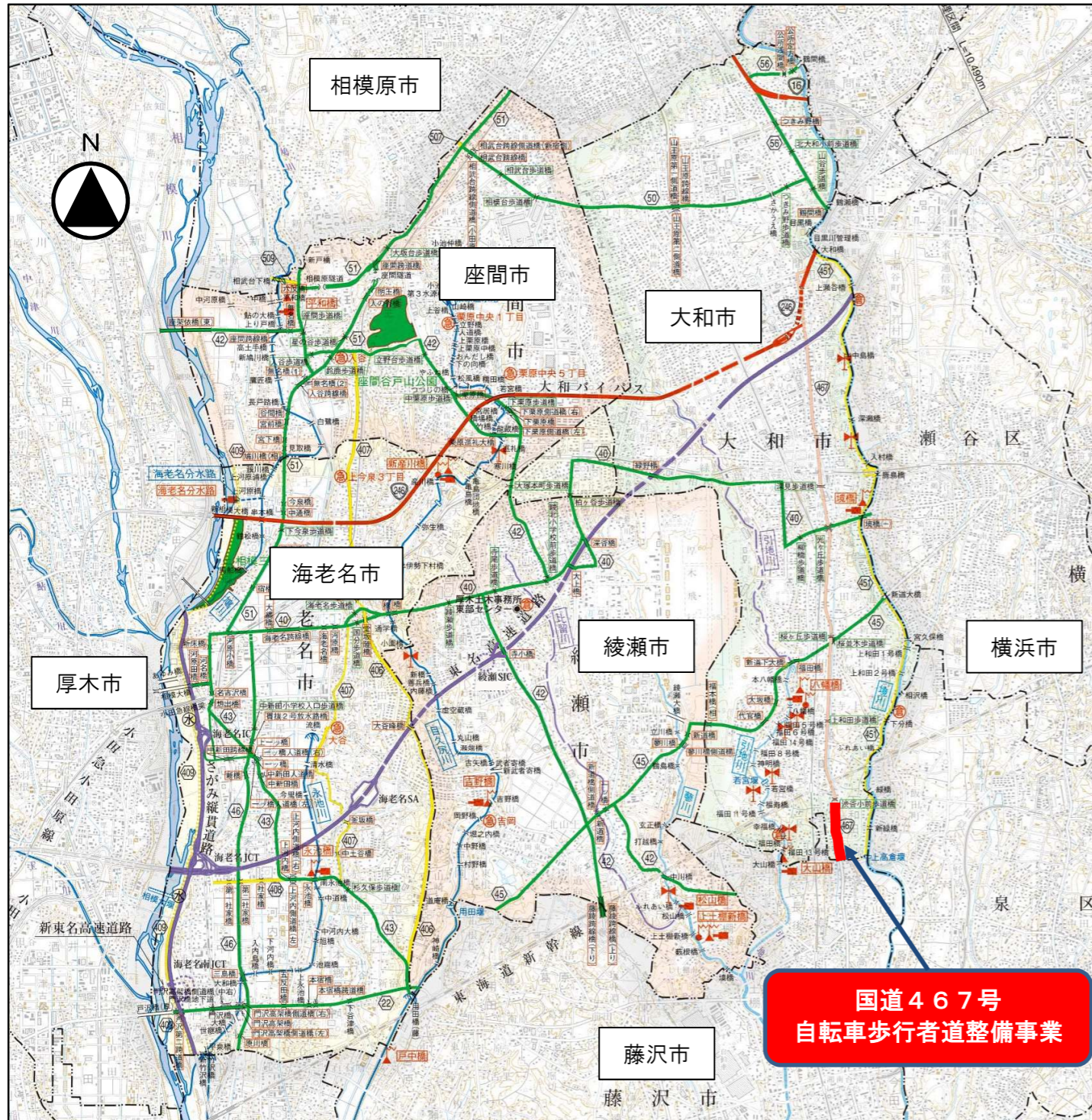


国道467号

自転車歩行者道整備事業



誰もが自由に移動できる幅の広い歩道の整備

事業の目的

国道467号は、大和市下鶴間の国道246号と接続する山王原東交差点を起点とし、藤沢市片瀬海岸一丁目の国道134号と接続する片瀬東浜交差点に至る、県央・湘南地域を南北に結ぶ延長約22kmの主要な幹線道路です。

このうち大和市下和田付近の沿道は、小田急江ノ島線の高座渋谷駅が近く、多くの大型商業施設等が立地し、また、市立渋谷小学校が面することから通学路にも指定されています。

しかしながら、この付近の歩道は狭く、段差や傾斜もあるなど、高齢者や障がい者のほか、通勤、通学者などの移動に支障をきたしている状況です。

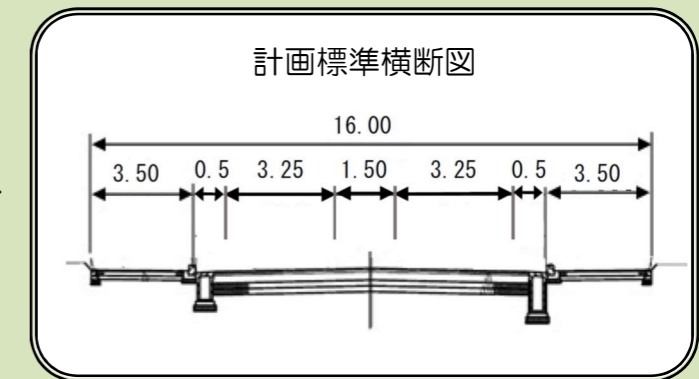
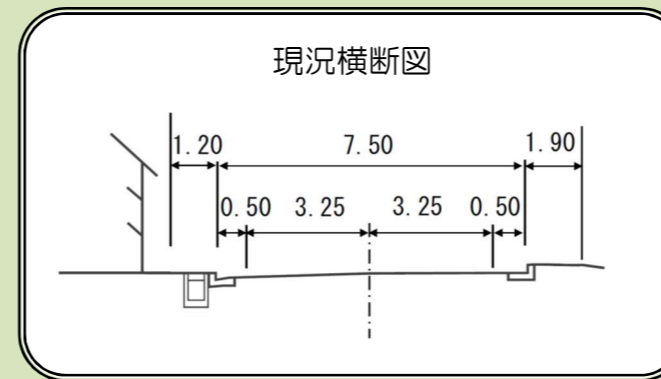
そこで県では、歩道を拡幅して、誰もが移動しやすい自転車歩行者空間を創出するとともに、交差点の改良を実施して、歩行者等の安全と車両交通の円滑化に取り組んでいます。



現在の歩道状況（東側区間）

事業の概要

- 路線名 国道467号
- 事業区間 大和市下和田
- 道路区分 第4種第1級
- 設計速度 60km/h
- 事業内容 計画延長：L=約920m
（渋谷（南部地区）土地区画整理事業（大和市施行）区間含む）
歩道幅員：3.5mに拡幅



平面図

